

WEEKLY NEWS

Vol.55 第2631回例会

2021.11.4

今年度会長テーマ

時を守り、場を清め、礼を正す



クラブ協議会：地区拡大委員会委員 野崎一重会員

—プログラム—

- ① 点鐘：野澤会長
- ② 合唱：ソングリーダー：當麻会員
国歌斉唱・奉仕の理想
- ③ 会長挨拶・会務報告：野澤会長
- ④ 幹事報告：平野幹事
- ⑤ 出席報告：高野会員
- ⑥ ニコニコボックス：神崎会員
- ⑦ 委員長報告
- ⑧ クラブ協議会
- ⑨ 謝辞・閉会点鐘：野澤会長



- 会員数：27名
- 欠席：1名
- 免除者：1名
- 出席率：96.15%
- 出席者：25名
- 3週間前出席率
(修正後)：96.00%

例会日：毎週木曜日 12:30～13:30
例会場：八坂神社 社務所
〒189-0013 東京都東村山市栄町3-25-1

週報作成：クラブ管理委員長 大仁田 隆義
事務所：〒189-0013 東京都東村山市栄町3-5-1 ハイツむさしの101
URL：https://hm-rc.org/ h.murayama@eagle.ocn.ne.jp
facebook：https://www.facebook.com/HigashimurayamaRC/
TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166



会長：野澤秀夫
副会長：北久保隆一
幹事：平野裕明
副幹事：大仁田隆義

③会長挨拶・会務報告 野澤会長

- ・秋らしく過ごしやすい秋が訪れた。
- ・地元の「寿会」の編集後記を担当。人生百年時代。ご高齢の方に「あなたの人生で一番有意義だったのはいつ頃？」と質問すると、100歳の方は、90代。90歳の方は、80代という。決して若いころとは言わない。それは、経験を積み重ねるほど、生きる尊さを感じている表れ。

[理事会報告]

- 10月収支明細報告/指名委員会/ひとり親家庭への奉仕活動/55周年周年行事/IM/分区ゴルフ収支報告/
- ・指名委員会メンバーを発表します。(クラブ規定第10条により) 正副会長・幹事、當麻パスト会長、田中パスト会長、鈴木直前幹事、相羽会員、中條会員、高野会員、土崎会員
- ・中條会員の22~23年度地区インターアクト委員会委員の就任を承諾

④幹事報告 平野幹事

- ・YouTube3本後日メール送付
- ・国際大会ガバナーズランチョン案内PDFを後日配布
- ・米山奨学金に関するワークショップ案内を後日配布
- ・ブレPETS第2クール 11/9
- ・ロータリー日本事務局11月在宅勤務の延長
- ・ロータリーレート \$1 = 114円

⑥ニコニコBOX 神崎会員



- ◆野澤会長・平野幹事：肌寒さを感じる頃ようやく秋が来たようです。紅葉を見ながら、美味しいおはぎでも食べましょう。
- ◆小町会員：本日は55周年記念事業のクラブ協議会及び実行委員会をよろしくお祈りします。

立川こぶしRCパストガバナー新藤信之様より「ロータリーの変質書」を頂きました。回覧します。

- ◆山宮様・高橋様(多摩信用金庫東村山支店支店長・元会員)：皆様お元気ですか。10年ぶりに山本さんに会い、懐かしくロータリーの皆様を思い出しました。機会を見つけて例会に遊びに行きたいと思えます。皆様のご活躍をご祈念いたしております。

合計：44,676円 累計：386,676円

- 皆出席：平野会員(4回目)



- 結婚祝い月：土崎会員、土田会員、赤木会員、山本会員、田中会員、



- 誕生祝い月：村越会員、野崎会員、高野会員



- 令夫人誕生祝い月：町田会員・鈴木会員



⑦委員長報告

- 大仁田クラブ管理委員長

- ・11/26(土)開始時間18:30に変更。「新入会委員歓迎会」対象：高野会員、北野会員、土崎会員、神崎会員。食菜酒房「たきび」。
- ・12/18(土)18:00(開始時間に注意)「クリスマス家族親睦移動例会」掬水亭6階「陶翠」。ビンゴ商品の補足プレゼント用品の提供にご協力をお願いします。送迎マイクロバスが、東村山駅西口17:20発のご利用を。



- 野村会員研修委員

ロータリーの友紹介。



⑧クラブ協議会

司会：平野幹事

～インターアクトクラブ提唱に関して～

- 野崎地区拡大委員長

- ・インターアクトとは、International(国際的)とAction(活動)を合わせた造語です。奉仕と国際理解に貢献するため、友好的に幅広く活動することで、主に高校生等を対象として提唱された青少年奉仕プログラムである。提唱を受けた学校でIACを組織して、それぞれの活動を行い、RCはそのホストとして支援する。今年5月位から拡大委員会を開催し、拡大ターゲットを絞って検討してきた。
- ・1960年 トーマスRI会長によって委員会発足。1962年 RI理事会にてインターアクトプログラムを宣言。米国フロリダ州メルボルン高校で IAC 誕生(第1号)メルボルンRC。日本では1963年の宮城県仙台育英学園高校が最初とされています。現在、世界には、120の国と地域で8,700クラブ、インターアクターは20万人超。日本では、600クラブ。また、活動内容は様々ですが、基本的に国際ロータリーが

推奨する「社会奉仕と国際理解」を主な目的にしています。

- ・第2580地区 10クラブ 約150名東京地区 5校約100名。沖縄地区 4校 約80名。多摩地区には無い。
- ・今回、日体桜華校にインターアクトクラブを作ることについては、小巻学校長と嶋村地区拡大委員長との話し合いから設立に進んでいる。学校側の熱意とRC側の熱意がマッチしないと前に進まない。地区も本腰。学校側も力を入れている。成立には、所定の用紙があり、学校長とRC会長がサイン。4週間で認定される。その後、細部を話し合う。新学期(来年4月)なってから本格的に動くと思われる。認定のお披露目には、学校側、RC、各種団体、市等との打ち合わせが必要。

■野澤会長

- ・インターアクトクラブは、RIが提唱している青少年教育プログラムのひとつ。(インターアクト、RYLA、青少年育成、青少年交換員会)。奉仕と国際理解に貢献する団体。日本では、高校が主。提唱クラブは、学校の顧問の先生と共に指導する責任を伴う。
- ・現在、準備委員会を設立し、中條委員長、町田準備委員長、野崎地区拡大委員が対応中。委員会として、会合、規約、名簿等あるが、手続きはそれほど難しく無い。
- ・RC側の費用負担は、年額10万円位。3年に一度開催される沖縄地区での合同活動時には、学生の航空機移動費用の半額を負担する。

～創立55年記念式典～

■小町幸生創立55周年記念式典実行委員長



- ・2022/2/24(木)サンパルネコンベンションホールで式典・講演・懇親会を行う。記念事業を検討中。5年以内の退会した元会員に出席のお声かけする予定。
- ・補助金プロジェクトは、社協と進行中。

～多摩分区IM～

■山本多摩分区IM実行委員会委員長



2022/1/25(火)久米川駅南口「MUSUBI」にて、ハイブリッド形式で開催。お手伝いの会員は正午に集合。町田清二G補佐、赤木分区幹事、野澤会長、平野幹事、山本IM実行委員長、石山会員、土田会員、小町記念式典実行委員長、大仁田会員、土崎会員、菱沼事務局。そのほかの会員はZoomで参加となります。

⑨謝辞・閉会点鐘：野村会長

卓話予定

11/30に北久保会員の東京後楽RCへの卓話者派遣
東京後楽RCへのメーキャップ希望者は事務局まで